

一般質問の質問者順番と質問事項

(令和2年 第4回定例会)

質問順位	10 2番議員 天本 勉	
質問事項1	地区計画による住宅開発（白坂地区）について	
質問の要旨	<p>松田町長2期目のマニフェストにおいて、町の方向性、並びに具体的施策の8項目のひとつである「各種計画・開発・移住」の中の「ミニ地区計画による住宅開発（特に若基小学校区域）が掲げられている。</p> <p>町道城戸1号線、白坂・玉虫線、関屋・上原線、城戸高地線で囲まれた白坂地区の診療所周辺の一団の土地については、現在、地権者と業者による住宅開発に向けた協議が進められている。</p> <p>この件については今年の3月議会で質問したが、確認を含めてこの白坂地区の住宅開発について町の基本的な考え方について問う。</p>	
具体的な質問 及び 質問の相手	<p>(1) 土地利用規制の状況等を示せ</p> <p>(2) 開発許可の条件等を示せ</p> <p>(3) 今後のスケジュールを示せ</p>	<p>町長</p> <p>町長</p> <p>町長</p>

一般質問の質問者順番と質問事項

(令和2年 第4回定例会)

質問順位	10 2番議員 天本 勉	
質問事項2	人・農地プランの実質化について	
質問の要旨	<p>今日の日本の農業問題・課題として、農業従事者の高齢化、後継者や担い手不足、耕作放棄地の増加などにより、地域農業の展望を描くことが困難な集落や地域が多数存在している中、各地域における人と農地の問題を解決していくことが重要な課題となっている。</p> <p>そこで、国においては地域農業の将来像である「人・農地プラン」は、農業者が話し合いに基づき、地域農業における中心経営体、地域における農業の将来の在り方などを明確化し、市町村により公表するもので、平成24年に開始され、平成30年度末現在、1,583市町村において15,444の区域で作成されている。</p> <p>第5次基山町総合計画において、担い手農家や認定農業者、農業経営に意欲ある農業者に対して農地集積を推進し、農地を地域で管理できる農業を目指すと謳われている。</p> <p>町で現在進められている「人・農地プラン」の実質化に向けた取組について問う。</p>	
具体的な質問 及び 質問の相手	<p>(1) 人・農地プランの実質化とは具体的にどのような内容なのか</p> <p>(2) 実質化に向けたスケジュールはどうなっているのか</p> <p>(3) どのような支援策があるのか</p>	<p>町 長</p> <p>町 長</p> <p>町 長</p>